

6次産業化で稼げる 農林水産品のブランドづくり

平成31年2月21日(木) 13:00~17:40
2月22日(金) 9:00~15:30

【講師】 NPO法人 元気な日本をつくる会 組織運営本部長 **須田 憲和** 氏
青森県十和田市役所 とわだ産品販売戦略課 前課長 **平舘 雅子** 氏
株式会社やまがたさくらんぼファーム 代表取締役 **矢萩 美智** 氏
株式会社テロワール・アンド・トラディション・ジャパン 代表取締役社長 **二瓶 徹** 氏



第1次産業の就業者が減少傾向にある中、各地で地域産業の振興や誘客を目指して、地域資源を活用した特産品開発が進められています。6次産業化や農商工連携等によって事業者が特産品開発を行うにあたり、自治体職員にはどのような支援が求められるのか、推進するためには自治体職員としてどのようなスキルや考え方、姿勢が必要なのか、青森県十和田市様の6次産業化促進支援の取組みを参考に、自治体職員のあり方について学びます。

また、特産品開発にあたっては、販路・ターゲットを明確にすることが重要です。社会情勢やブランド化のノウハウ、新たな市場として注目される海外市場の動向などについても学びます。



場 所

一般財団法人電源地域振興センター 会議室



対 象

電源地域の市町村・都道府県等の行政職員、各種団体、事業者、NPO、個人、電力会社等で電源地域の振興に関わっている方



定 員

約20名



参加費

20,000円/名



お申し込み

当財団の下記ホームページ（「研修を受けたい」→「お申し込み方法」を参照）または必要事項をご記入のうえE-mailもしくは、FAXによりお申し込み下さい。参加決定後、連絡責任者様宛に「研修参加決定のお知らせ」および「請求書」を送付いたします。



申込締切

平成31年1月30日(水)

【問い合わせ先】 一般財団法人電源地域振興センター 地域振興部 振興業務課

TEL : (03)6372-7305 FAX : (03)6372-7301

E-mail : kensyuu@dengen.or.jp URL : <http://www2.dengen.or.jp>

【講師紹介】



須田 憲和 氏 NPO法人 元気な日本をつくる会 組織運営本部長

官民連携による地域活性化を全国で展開。法人設立や協議会立ち上げ、運営支援を行うと共に、取締役を務めるまちづくり会社で「道の駅」の指定管理を受託、民間経営者ノウハウによる売上拡大を実践し、道の駅コンサルとしても活動。また「ふるさと納税」の施策提言と実践、「地域おこし協力隊」向けイノベーター創出事業も展開し、地域活性化にかかるセミナー講師や各種のファシリテーターを幅広く行う。6次産業化プランナー・地域活性化学会推進委員・宮城県村田町地方創生委員ほか多数。（著書：地域活性化を成功に導く5つの提言）

平舘 雅子 氏

青森県十和田市役所 こども子育て支援課 課長 (前：とわだ産品販売戦略課 課長)

税務課、総務課、国保年金課、商工労政課、とわだ産品販売戦略課などを経て、現職。商工労政課時代に厚生労働省の「地域雇用創造推進事業」を観光・農業を重点分野に取組み、好事例として全国シンポジウムで発表。また、株式会社パワフルジャパンとわだとの官民パートナーシップにより「地域資源活用事業」を展開。とわだ産品販売戦略課では、青森県主催の「地域ブランド化スキルアップ実践塾」に参加、約半年間学び、各種業務に生かすとともに、「6次産業化促進支援事業」を立ち上げ、事業者と行政ががっばり四つとなって取組み、3年間で3人の6次産業化認定事業者を生む。



矢萩 美智 氏 株式会社やまがたさくらんぼファーム 代表取締役

観光果樹園を運営し、さくらんぼを活用したソフトクリームなどの商品開発と「デザイナーズショップ&カフェ」での販売事業を展開。地元の天童温泉と連携し、着地型体験ツアーとして果物狩りを行い、好評。山形県6次産業化推進協議会の指導も行う。運営する「王将果樹園」と「オウショウカフェ」は数多くのメディアに取り上げられるなど、地域内外におけるファンが拡大。平成29年度6次産業化優良事例表彰「食料産業局長賞」受賞。平成30年度全国優良経営体表彰6次産業化部門「農林水産大臣賞」受賞。平成26年度6次産業化法認定。

二瓶 徹 氏

株式会社テロワール・アンド・トラディション・ジャパン 代表取締役社長

一般財団法人食品産業センター在籍時にE U型の地域伝統食品ブランドの表示基準制度である「本場の本物」を策定・運営・管理。2015年開催のミラノ万博では公式サポーターとして日本食文化を世界に広めるべく、日本館の企画運営を担当。地域食材のブランド価値を広めるため、各地域の伝統食品事業者と共同出資型の現会社を設立。海外販路開拓においては、主にフランス向けに日本食文化を普及させるために海外進出の課題に自らが取り組み、新しいスキームを作るなど、数多くの実績を生み出し、講演も多数務めている。



【カリキュラム】

1 日 目	13:00 ~ 13:10	開会
	13:10 ~ 14:40	講演 「社会構造・マーケット変化を的確に捉え、6次産業化を促進するには」
	14:50 ~ 15:50	講演 「6次産業化を促進する上で必要な体制づくりと課題対応（十和田市の取り組み）」
	15:50 ~ 16:50	グループワーク 「自分の組織・地域で6次産業化に取り組む上での課題とは」
	17:00 ~ 17:40	対談 「目的を達成するためにどうやって人や組織を動かすのか」
	17:45 ~ 18:45	情報交換会（希望者のみ、会費1,000円）
2 日 目	09:00 ~ 09:50	講演 「株式会社やまがたさくらんぼファーム6次産業化の取組紹介」
	09:50 ~ 10:20	対談 「王将果樹園にみるPR戦略を学ぶ」
	10:30 ~ 12:00	グループワーク 「自己的人脈・つながりマップを作成し対策を練る」
	12:00 ~ 13:00	交流会（昼食代500円）
	13:00 ~ 14:30	講演 「地域ブランドに求められるものと海外マーケット進出のための課題と対策」
	14:30 ~ 15:00	パネルディスカッション 「ブランド化・海外進出を推進する上での課題と生産者の意識や環境」
	15:00 ~ 15:15	2日間のまとめ
15:15 ~ 15:30	閉会（アンケート記入）	

- ・講師の都合等により、カリキュラムを変更することがあります。また、申込者が定員に達した場合、参加をお断りすることがあります。
- ・応募状況により本研修を中止または延期することがあります（研修の約2週間前までにご連絡します）。